

日本基督教団 西宮公同教会

週 報 2026. No.41

聖日礼拝

2026 年 10 月 11 日（日）午前 10 時 45 分より

司 会：二宮百合子
当 番：前田 貞枝

前 奏	奏 楽 者
黙 想	一 同
招 詞	司 会 者
主 の 祈	一 同
交 読 文	一 同
讃 美 歌 90 番	一 同
聖 書	司 会 者
祈 祷	司 会 者
説 教（私のいま 世界のいま）	
「絵を描いたのは誰」	

菅澤 邦明 牧 師

讃 美 歌 504 番	一 同
献 金	一 同
献金感謝	当 番
頌 栄 542 番	一 同
後 奏	奏 楽 者
報 告	司 会 者

《次週礼拝予告》
聖日礼拝
2026 年 10 月 18 日（日）午前 10 時 45 分より
聖 書：ローマ人への手紙第 12 章 15 節
説 教（私のいま 世界のいま）
：「分からない、それでも他人事にはしない」
古谷 佳之 さん
交読文：34 出エジプト記 20 章（十戒）
讃美歌：187,194
司 会：前田 貞枝 当 番：児玉 道子

太陽光発電 2026 年 9 月 1 日～30 日 1030.37Kw.

太陽光発電 2026 年 10 月 1 日～10 日 336.44Kw.

《諸 報 告》

【教 会】

◇13 日（火）13 時より、読書会です。

◇13 日（火）15 時より、教会委員会、総合事務局会です。

【教会学校】

◇18 日（日）12 時過ぎより、教会学校ミーティングです。

◇こうどうまつり第 3 回実行委員会を、21 日（水）9 時より、行います。

「こうどうまつり ぱびぶべぼー！」の準備も、毎週集まってくださる皆さんの手によって、少しずつ進んでいます。今年、少し力をいれているのは、「こま」「虹の七色トムボーイ」「かざぐるま」などで、食べものとしては、「ぎんなん」、そして後川の新米の「おにぎり」もどうかたと話題になっています。引き続き、参加、ご協力をお願いいたします。

《次週礼拝予告》

2026 年 10 月 18 日（日）午前 9 時より

お 話：「へいわ」菅澤 邦明

司 会：金澤 圭子

【地域共同・共生支援活動・事業】

◇「こうどうぶんこ」は、毎週水曜日 15 時～です。

◇「まち食堂」、10 月は、22 日（木）です。12 時から、お食事代 500 円。先着 20 名様です。（ご予約優先）

◇「エイサー隊」の次回練習日は、14 日（水）18 時～です。エイサー隊の仲間も募集しています。

◇「園芸サークル」

毎週火曜日 10 時～、伏原町の畑にて活動しています。

10 月度の「淡路ワーク」は、23 日（金）です。

手入れらしきことをほとんどしないのに、伏原町の幼稚園の畑では、「しそ」が元気に育ちました。青々とした葉っぱは「しそジェノベーゼ」に。穂先に白い小さな花を咲かせ、その花が終わって実をつけると、今度は「しそ味噌」づくりが始まります。摘み取ったしその実を胡麻油で炒め、薩摩麦味噌ときび砂糖を加えて作る、とってもシンプルな「しそ味噌」。これが、なかなかの好評です。中でも、教会学校の子もたちのおやつに、ほかほかのご飯の上にのせると、「おかわり～！」の声が次々と。畑から生まれた、自然の味いっぱいの「しそ味噌」。

1 パック 120g/300 円で販売しています。

◇「アートガレーヂ」

・第 4 回「桂枝雀レコードで聴く落語会」

10 月 16 日（金）14 時～15 時 30 分

「延陽伯（えんようはく）」「高津の富」参加費、無料。

・いとおむぎ（編み物の会）

不定期で水曜日の午後 1 時～3 時ごろまで。毛糸を手に、のんびり、あみあみ。編みたいものを持ってきても、初めての方も大歓迎。おしゃべりしながら、それぞれのペースで楽しんでいます。

【政治・宗教思想研究会／関西神学塾】

◇連続講座

10 月 23 日（金）18 時～20 時

三浦耕吉郎先生

「〈交響する看取り〉のなかで

―グループホームでの父の臨終の場面から―

◇連続講座

11 月 20 日（金）18 時～20 時

野田正彰先生

「日本の精神医療は、どうしてこうなったか」

いずれも、場所は集会室で、参加費は 500 円です。

【その他】

◇幼稚園の西側の「通路」は、いっぱい草が広がって伸び、ご近所に迷惑を…というか、恥ずかしい事になっています。近々、何人かの人に手伝って貰ったりして、草抜き、片付けをする予定です。楠広場からその通路に繋がるあたりのミカンの木に今年もいっぱいの実がついて、通過しにくくなっています。甘くて、最高の味のミカンで、教会学校・教会の人たちにも味わって貰い、かつ、その皮がマーマレードにもなったりもします。

◇その西側のフェンス沿いの柿の木には、今年も渋柿がたくさん実っています。皮を剥いて紐につるして「つるし柿」に。ゆっくり熟しながら、秋の風に吹かれて乾燥し、おいしい「干し柿」になっていきます。幼稚園の玄関、アートガレーヂなどに、ずらりと柿がぶら下がるはずですよ。

◇ウクライナからモルドバに避難をしている子どもたちとお母さんを支援するための募金は、3,890,500 円（10 月 10 日現在）です。「黄色と青色のハットにのるゆっくりくん」の組み木は、107 組が売れ 235,400 円です。合計額は、**4,125,900 円**です。2025 年 7 月 11 日に 12 回目のモルドバ大使館への 30 万円の送金をしました。今迄に、総額 3,600,000 円を送金させて頂きました。

【募金】

「ベシャワール会」6,500 円

「アハリー・アラブ病院を支援する会」36,500 円

「東北・関東大地震」1,500 円

「辺野古新基地建設反対」4,500 円 10 月 4 日分

◇5 日（月）、アハリー・アラブ病院に、125,000 円を送金しました。

ベシャワール会	37,500 円
アハリー・アラブ病院	3,500 円
東北・関東大地震	9,500 円
辺野古新基地建設反対	14,500 円
10 月 4 日現在	

【今週の十二使徒】

◇多駄伊（ただい）の柵 ◇遍天呂（べてろ）の柵

～明日への祈り～

高校生の孫の運動会に行く。綱引きも、リレーも生徒たちの本気のパワー全開。高齢の人が、若い人に元気をもらえた。と、よく言うが、それは単なるおぎなりの言葉ではなかった。帰りの道は心清々しく疲れたはずの足取りも軽い。こんなひと時を与えてもらえて感謝。（前田 貞枝）